

2022年11月1日

GA委員会

2022年度 福島空港、松山空港、静岡空港 空の日フェスタ参加報告書

去る9月17日 福島空港、10月15日 松山空港、10月22.23日 静岡空港にGA委員会、東日本支部、西日本支部合同で空の日フェスティバルに参画をいたしましたので報告いたします。

1. 概要

コロナウイルスが蔓延していたため、2022年度のSS予算は、開催空港を一箇所として予算申請を行っていた。しかし、新型コロナウイルスがやや落ち着きつつあり、開催空港が予想以上に増えたため、異例の3空港での実施となった。

又、初の試みとして機体展示を行った。

2. 開催日時

福島空港：2022年 9月17日（土） 10：00～15：00

松山空港：2022年10月15日（土） 10：00～15：00

静岡空港：2022年10月22.23日（土.日） 11：00～15：00

3. 開催場所

福島空港ターミナルビル3F 及びエプロン

松山空港ターミナルビル3F

静岡空港ターミナルビル3F 及びエプロン

4. 内容

協会PR、物販、VRゴーグル、塗り絵、ポータブルFTD（簡易式シミュレーター）、機体展示、フライングモデルプレーン作成教室等。

5. 来場者数

福島空港：屋内 200名、屋外 500名。

松山空港：屋内 700名、屋外 なし。

静岡空港：屋内 700名、屋外 198名。

6. 告知の方法

空港：空港HP、インスタグラム、LINE、Facebook等。

JAPA：メールマガジン、HP。

7. 成果

GA委員会では、一度お邪魔した空港には、二度目はお邪魔しない。ことを空港選定の原則としている。今回は、3年振りの開催であること及び、機体展示の関係から実績のある空港を選択した。

概ね、総来場者数の10%がJAPAブースに来場していた計算になり、是非、来年度も。とお声掛け頂いている空港があることから、一定の成果はあったと判断できる。

福島及び静岡では、協会活動に興味を示している若手の会員にご参加頂き、協会活動を見学して頂いた。会員のJAPAに対する認識は、AIM-J、区分航空図の販売、FTDを行っている等であり、空の日に参画をしていることは全く知らなかったそうである。会員に対しても、活動内容

を広く周知する必要があると感じた。

8. 最後に

本イベントでお世話になりました、関係者の皆様、誠にありがとうございました。GA 委員会を代表しまして御礼申し上げます。今後も皆様に喜んで頂ける内容（すそ野拡大に貢献出来る内容）を精査いたします。



【キッズ・ファミリー 暮らし&カルチャー 体験&教室】 牧之原市場口
富士山静岡空港 空の日フェスタ2022
2022年10月22日（土）、23日（日）
※イベントは終了しました

おすすめ ツイート

印刷する

年に一度のスペシャルデイ！ 空港を身近に感じて知る事をテーマに、航空に特化したイベントが盛りだくさん！

9月20日の「空の日」を記念して10月22日、23日の両日、空港を目いっぱい楽しめる年に一度のスペシャルイベントが行われます。小型機の展示・見学会では普段は入ることが出来ない「制限エリア」に入り、小型機の見学ができます。見学、写真撮影はもちろん操縦席に乗ることも可能。その他にも、元航空管制官によるトークショー、シミュレーター体験、グッズの販売やオリジナルぬいぐるみなど、大人も子どもも楽しめるイベントが盛りだくさん！ この機会に空港へ足を運んでみては、



小型機展示



<https://www.youtube.com/watch?v=-9VokhbZK84>

<https://www.at-s.com/news/article/shizuoka/1140307.html>

<https://www.at-s.com/event/article/kids/117341.html>

以上

GA 委員会